

授業科目	ブライダル演習			単位/時間	78			
開講学科等	セールスマネジメント・ブライダル学科2年ブライダルプロデュースコース			担当教員	岩松 美穂 高知ウェディング協議会・特別講師等			
授業の目的・テーマ	1. ブライダルの歴史や基礎知識及び業務内容を正しく学び理解する。 2. ウェディング協議会や特別講師授業において、結婚式の意義や接客マインド、業界の最新トレンドを学ぶ。また、仕事に必要な対応力・提案力・協調性社会性を身に付ける。							
授業の到達目標	1. ブライダル業の基礎知識習得と職業理解 2. ブライダルコーディネーター技能検定合格率100%							
授業の計画	1	3h	4/10	Lesson1結婚とは(結婚の定義)	26	3h	7/11	Lesson6コンセプトに基づいたブライダルアイテムの選定(コーディネーター)
	2	3h	4/11	城西館「ウェディングの歴史・会場見学」	27			
	3	3h	4/17	特別授業 レプリュ 山縣社長	28			
	4	3h	4/18	ザ クラウンパレス新阪急高知「社会人の心得・会場見学」	29			
	5	3h	4/24	Lesson1結婚とは(欧米の結婚式:歴史と文化)	30			
	6	3h	4/25	Lesson2ブライダルビジネス(ブライダル市場)	31			
	7	3h	5/1	三翠園「結納・山内神社見学、神前式について」	32			
	8	3h	5/2	Lesson2ブライダルビジネス(ブライダル業種)	33			
	9	3h	5/8	Lesson2ブライダルビジネス(ブライダル関連業種)	34			
	10	3h	5/9	ブライダースクエアひよしや「衣裳見学・ドレスフィッティング」	35			
	11	3h	5/15	Lesson2ブライダルビジネス(ブライダルのエリア特性)	36			
	12	3h	5/16	Lesson2ブライダルビジネス(ブライダル業界の1年と集客システム)	37			
	13	3h	5/29	Lesson3ブライダルの基礎(見合いと婚約)	38			
	14	3h	5/30	Lesson3ブライダルの基礎(結納・婚約式、ブライダル準備)	39			
	15	3h	6/4	ヴィータローザ 「フラワーコーディネーター」	40			
	16	3h	6/5	I S S H U 「衣裳見学・ドレスフィッティング」	41			
	17	3h	6/6	Lesson3ブライダルの基礎(キリスト教式)	42			
	18	3h	6/12	特別授業 レプリュ 山縣社長	43			
	19	3h	6/13	Lesson3ブライダルの基礎(神前式・仏前式・人前式)	44			
	20	3h	6/19	Lesson5ブライダルの基礎(ホテルマリッジ・披露宴・海外ウェディングと新婚旅行)	45			
	21	3h	6/20	H I G A K I 「衣裳見学・ドレスフィッティング」	46			
	22	3h	6/26	Lesson4コーディネーター業務<新規~成約まで>(コーディネーター業務とは・新規業務・ブライダルセールスの特徴)	47			
	23	3h	6/27	Lesson4コーディネーター業務<新規~成約まで>(ホスピタリティ営業・プランニング・プレゼンの手法)	48			
	24	3h	7/3	Lesson4コーディネーター業務<新規~成約まで>(新規アワードショー・成約業務・ペーパーワーク)	49			
	25	3h	7/10	Lesson5打合せ業務(第1章~第4章)	50			
授業の方法	講義							
テキスト	ブライダルコーディネーターテキスト〈スタンダード〉							
参考文献	ブライダル用語辞典、ブラッシュアップブック、ブライダル実務テキスト、他							
評価の方法や基準	授業態度、出席率、課題への取り組み方 ※複数の担当教員が受け持つ科目は、「担当教員ごとの点数×担当教員が受け持つ時間の割合」の合計で計算して評価する。							
実務経験のある教員による授業科目の場合、右欄に○を入れ、実務経験と実務経験の活かし方を記載する							○	
実務経験	ウェディングプロデュース会社でプランナー業務を担当							
実務経験の活かし方	現場経験を基にした講義を行う							
履修上の注意事項	 …5・6限 高専連携授業(丸の内高校) …1・2限 レプリュ(山縣社長授業) …高知ウェディング協議会授業10:00~12:00 ※外部講師授業については企業様の都合により日程変更もあり得る							

授業科目		ブライダル演習		単位/時間		198		
開講学科等		セールスマネジメント・ブライダル学科2年ブライダルプロデュースコース		担当教員		岩松 美徳 高知ウエディング協議会・特別講師等		
授業の目的・テーマ		1. ブライダルの歴史や基礎知識及び業務内容を正しく学び理解する。 2. ウェディング協議会や特別講師授業において、結婚式の意義や接客マインド、業界の最新トレンドを学ぶ。 また、仕事に必要な対応力・提案力・協調性・社会性を身に付ける。						
授業の到達目標		1. ブライダル業の基礎知識習得と職業理解 2. ブライダルコーディネーター技能検定合格率100%						
授業の計画	1	3h	8/27	Lesson6コンセプトシートに基づいたブライダルアイテムの選定 衣裳選定① 洋装	26	6h	10/24	ブライダルコーディネーター技能検定対策 卒業制作準備 高専連携
	2	3h	8/28	Lesson6コンセプトシートに基づいたブライダルアイテムの選定 衣裳選定② 和装	27	3h	10/27	ブライダルコーディネーター技能検定対策
	3	6h	8/29	Lesson6コンセプトシートに基づいたブライダルアイテムの選定 (ブーケ、フラワーアイテムの選定) 高専連携	28	3h	10/28	ブライダルコーディネーター技能検定対策
	4	3h	9/3	Lesson6コンセプトシートに基づいたブライダルアイテムの選定 (ヘアメイク、ネイルアート)	29	3h	10/29	特別授業 レプリュ 山縣社長
	5	3h	9/4	和田写真館「フォトウェディング・前撮り」	30	3h	10/30	ブライダルコーディネーター技能検定対策
	6	6h	9/5	Lesson6コンセプトシートに基づいたブライダルアイテムの選定 (会場コーディネート) 高専連携 りぼんウェディング	31	6h	10/31	ブライダルコーディネーター技能検定対策 卒業制作準備 高専連携
	7	3h	9/10	アイプリモ「ブライダルジュエリー」	32	3h	11/5	ブライダルコーディネーター技能検定対策
	8	3h	9/11	Lesson6コンセプトシートに基づいたブライダルアイテムの選定 (テーブルコーディネート、ヘアアイテム、ウェルカムアイテム)	33	3h	11/6	ウェディング協議会 「プランナー座談会、協議会授業総括」
	9	6h	9/12	Lesson6コンセプトシートに基づいたブライダルアイテムの選定 (料理・飲物) 高専連携	34	6h	11/7	ブライダルコーディネーター技能検定対策 卒業制作準備 高専連携
	10	3h	9/17	Lesson6コンセプトシートに基づいたブライダルアイテムの選定 (披露宴の基本演出・披露宴の演出プラン)	35	3h	11/12	ブライダルコーディネーター技能検定対策
	11	3h	9/18	クルルウェディング「ブライダルヘアメイク」	36	3h	11/13	ブライダルコーディネーター技能検定対策
	12	6h	9/19	Lesson7手配業務(衣裳・ヘアメイク・着付けの手配) 高専連携	37	6h	11/14	ブライダルコーディネーター技能検定対策 卒業制作準備 高専連携
	13	3h	9/24	Lesson7手配業務(挙式・披露宴の演出手配)	38	3h	11/19	ブライダルコーディネーター技能検定対策
	14	3h	9/25	Lesson7手配業務(引出物・引菓子の手配)	39	3h	11/20	ブライダルコーディネーター技能検定対策
	15	6h	9/26	Lesson7手配業務(記録・記念アイテムの手配) りぼんウェディング	40	6h	11/21	ブライダルコーディネーター技能検定対策 卒業制作準備 高専連携
	16	3h	10/1	Lesson10日本未婚(和婚式・披露宴当日のコーディネーターの役割) 卒業制作準備	41	3h	11/26	ブライダルコーディネーター技能検定対策
	17	3h	10/2	Lesson8当日業務(挙式・披露宴進行)	42	3h	11/27	ブライダルコーディネーター技能検定対策
	18	6h	10/3	Lesson8当日業務(当日のアテンド業務) 高専連携 COCCO「ブライダルジュエリー」	43	3h	12/3	特別授業 レプリュ 山縣社長
	19	3h	10/8	Lesson8当日業務(テーブルセッティング)	44	3h	12/4	ブライダルコーディネーター技能検定対策
	20	3h	10/9	Lesson8当日業務(当日のサービス業務)	45	6h	12/5	ブライダルコーディネーター技能検定対策 卒業制作準備 高専連携
	21	6h	10/10	Lesson8当日業務(花の管理と出回り時期) 高専連携	46	3h	1/21	ブライダルコーディネーター技能検定(予定) ※昨年度開催日参考
	22	3h	10/15	ブライダルコーディネーター技能検定対策	47	3h	1/22	技能検定自己採点、ブライダル実習振り返り
	23	3h	10/16	ブライダルMTC伊藤美沙子氏「司会の心得」 会場：ラヴィータ 卒業制作準備	48	6h	1/23	衣裳メンテナンス
	24	3h	10/22	ブライダルコーディネーター技能検定対策	49	3h	1/28	コミュニケーションのスキルアップ①
	25	3h	10/23	ブライダルコーディネーター技能検定対策	50	3h	1/29	コミュニケーションのスキルアップ②
授業の方法		講義						
テキスト		ブライダルコーディネーターテキスト〈スタンダード〉						
参考文献		ブライダル用語辞典、ブラッシュアップブック、ブライダル実務テキスト、他						
評価の方法や基準		授業態度、出席率、課題への取り組み方 ※複数の担当教員が受け持つ科目は、「担当教員ごとの点数×担当教員が受け持つ時間の割合」の合計で計算して評価する。						
実務経験のある教員による授業科目の場合、右欄に○を入れ、実務経験と実務経験の活かし方を記載する							○	
実務経験		ウェディングプロデュース会社でプランナー業務を担当						
実務経験の活かし方		現場経験を基にした講義を行う						
履修上の注意事項		 …5・6限 高専連携授業 (丸の内高校)  …1・2限 レプリュ (山縣先生授業)  …高知ウエディング協議会授業 10:00~12:00※外部講師授業については企業様の都合により日程変更もあり得る						

授業科目	ブライダル演習			単位/時間	198		
開講学科等	セールスマネジメント・ブライダル学科2年ブライダルプロデュースコース			担当教員	岩松 美徳 高知ウエディング協議会特別講師等		
授業の目的・テーマ	1. ブライダルの歴史や基礎知識及び業務内容を正しく学び理解する。 2. ウェディング協議会や特別講師授業において、結婚式の意義や接客マインド、業界の最新トレンドを学ぶ。 また、仕事に必要な対応力・提案力・協調性・社会性を身に付ける。						
授業の到達目標	1. ブライダル業の基礎知識習得と職業理解 2. ブライダルコーディネーター技能検定合格率100%						
授業の計画	1	6h	1/30	The Master of Bridal Coordinato (DVD視聴) ブライダル授業総括	26		
	2				27		
	3				28		
	4				29		
	5				30		
	6				31		
	7				32		
	8				33		
	9				34		
	10				35		
	11				36		
	12				37		
	13				38		
	14				39		
	15				40		
	16				41		
	17				42		
	18				43		
	19				44		
	20				45		
	21				46		
	22				47		
	23				48		
	24				49		
	25				50		
授業の方法	講義						
テキスト	ブライダルコーディネーターテキスト〈スタンダード〉						
参考文献	ブライダル用語辞典、ブラッシュアップブック、ブライダル実務テキスト、他						
評価の方法や基準	授業態度、出席率、課題への取り組み方 ※複数の担当教員が受け持つ科目は、「担当教員ごとの点数×担当教員が受け持つ時間の割合」の合計で計算して評価する。						
実務経験のある教員による授業科目の場合、右欄に○を入れ、実務経験と実務経験の活かし方を記載する							○
実務経験	ウエディングプロデュース会社でプランナー業務を担当						
実務経験の活かし方	現場経験を基にした講義を行う						
履修上の注意事項	 …5・6限 高専連携授業（丸の内高校）  …1・2限 レプリュ（山縣社長授業）  …高知ウエディング協議会授業10：00～12：00 ※外部講師授業については企業様の都合により日程変更もあり得る						

授業科目	ブライダル演習			単位/時間	120h				
開講学科等	セールスマネジメント・ブライダル学科2年ブライダルプロデュースコース			担当教員	猪川瑛梨 高知ウエディング協会・特別講師等				
授業の目的・テーマ	1. ブライダルの歴史や基礎知識及び業務内容を正しく学び理解する。 2. 実習を通して結婚式の意義や接客マインド、業界の最新トレンドを学ぶ。また、仕事に必要な対応力・提案力・協調性・社会性を身に付ける。								
授業の到達目標	1. ブライダル業の基礎知識習得と職業理解 2. ブライダルコーディネーター技能検定合格率100%								
授業の計画	1	4/10	3h	プランニングコンテスト準備 概要説明/グループ分け/モデル選定について	26	6/9	6h	プランニングコンテスト準備	
	2	4/11	3h	プランニングコンテスト準備	27	6/11	2h	プランニングコンテスト準備	
	3	4/16	2h		28	6/12	3h	最終リハーサル①	
	4	4/17	3h		29	6/13	3h	最終リハーサル②/高専連携授業	
	5	4/18	3h		30	6/14	6h	(OC) ウエディングプランニングコンテスト	
	6	4/23	2h		31	6/18	2h	プランニングコンテスト振り返り	
	7	4/24	1h		32	6/19	1h		
	8	4/25	3h		33	6/20	3h	卒業制作に向けての準備	
	9	4/30	2h		34	6/25	2h		
	10	5/1	3h		35	6/26	3h		
	11	5/2	3h		36	6/27	3h		
	12	5/7	2h		37	7/2	2h		
	13	5/8	3h		38	7/3	3h		
	14	5/9	3h		39	7/9	2h		SB1年合同/プランニングコンテスト発表・質疑応答
	15	5/14	2h		40	7/10	3h	卒業制作に向けての準備	
	16	5/15	3h		41	7/11	3h		
	17	5/16	3h		5.6限りぼんウエディング授業	42			
	18	5/21	7h		大阪研修	43			
	19	5/22	7h		大阪研修	44			
	20	5/28	2h		プランニングコンテスト準備	45			
	21	5/29	1h			46			
	22	5/30	3h			47			
	23	6/4	3h			48			
	24	6/5	3h			49			
	25	6/6	3h			50			
授業の方法	講義、実習								
テキスト	ブライダルコーディネーターテキスト〈スタンダード〉								
参考文献	ブライダル用語辞典、ブラッシュアップブック、ブライダル実務テキスト、他								
評価の方法や基準	授業態度、出席率、実習への取り組み方 ※複数の担当教員が受け持つ科目は、「担当教員ごとの点数×担当教員が受け持つ時間の割合」の合計で計算して評価する。								
実務経験のある教員による授業科目の場合、右欄に○を入れ、実務経験と実務経験の活かし方を記載する								○	
実務経験	ホテル・レストランにてウエディングプランナー業務を担当								
実務経験の活かし方	現場経験を基にした講義、実習を行う								
履修上の注意事項	... 5・6限 高専連携授業（丸の内高校） ... りぼんウエディング（村岡社長授業） ※外部講師授業については企業様の都合により日程変更もあり得る								

授業科目	ブライダル演習			単位/時間	150h			
開講学科等	セールスマネジメント・ブライダル学科2年ブライダルプロデュースコース			担当教員	猪川 瑛梨			
授業の目的・テーマ	1. ブライダルの歴史や基礎知識及び業務内容を正しく学び理解する。 2. 実習を通して結婚式の意義や接客マインド、業界の最新トレンドを学ぶ。また、仕事に必要な対応力・提案力・協調性・社会性を身に付ける。							
授業の到達目標	2. ブライダル業の基礎知識習得と職業理解 1. ブライダルコーディネーター技能検定合格率100%							
授業の計画	1	8/27	3h	卒業制作に向けて	26	11/13	3h	卒業制作準備
	2	8/28	3h		27	11/19	3h	
	3	9/3	3h		28	11/20	3h	
	4	9/4	3h		29	11/26	3h	
	5	9/10	3h		30	11/27	1h	
	6	9/11	3h		31	12/3	3h	
	7	9/17	3h		32	12/4	3h	
	8	9/18	3h		33	12/16	6h	
	9	9/24	3h		34	12/17	6h	
	10	9/25	1h		35	12/18	6h	
	11	10/1	3h		36	12/19	6h	卒業制作リハーサル・設営
	12	10/2	3h		37	12/22	6h	卒業制作リハーサル・設営
	13	10/8	3h	卒業制作準備	38	12/23	6h	卒業制作本番
	14	10/9	3h		39	12/24	6h	卒業制作振り返り・片付け
	15	10/15	3h		40	12/25	6h	卒業制作フィードバック・検定対策
	16	10/16	3h		41	1/21	3h	検定対策
	17	10/22	3h		42	1/22	3h	検定対策
	18	10/23	3h		43	1/28	3h	1年振り返り
	19	10/27	3h		44	1/29	3h	振り返り発表/実習室整頓
	20	10/28	3h		45			
	21	10/29	3h		46			
	22	10/30	1h		47			
	23	11/5	3h		48			
	24	11/6	3h		49			
	25	11/12	3h		50			
授業の方法	講義、実習							
テキスト	ブライダルコーディネーターテキスト〈スタンダード〉							
参考文献	ブライダル用語辞典、ブラッシュアップブック、ブライダル実務テキスト、他							
評価の方法や基準	授業態度、出席率							
実務経験のある教員による授業科目の場合、右欄に○を入れ、実務経験と実務経験の活かし方を記載する	○							
実務経験	ホテル・レストランにてウエディングプランナー業務を担当							
実務経験の活かし方	現場経験を基にした講義、実習を行う							
履修上の注意事項	SNS等でブライダルの情報収集に励むこと							

授業科目	ブライダル演習（フラワーアレンジメント）	単位／時間	12
開講学科等	セールスマネジメント・ブライダル学科2年ブライダルプロデュースコース	担当教員	安岡 眞子
授業の目的・テーマ	花の形態や色彩・テクスチャーを深く観察し、より魅力的な作品を制作することで感性を養う ウェディングに関する知識を花を通して学ぶ		
授業の到達目標	ブライダルの現場やショップで、コンセプトを考え、様々な発想が出来るようにする		
授業の計画	1	クラッチブーケ	26
	2	クラッチブーケ	27
	3	ヘアオーナメント、コサージュ	28
	4	ヘアオーナメント、コサージュ	29
	5	テーブルデコレーション（花と食空間）	30
	6	テーブルデコレーション（花と食空間）	31
	7	交差	32
	8	交差	33
	9	ドライフラワーの花束	34
	10	ドライフラワーの花束	35
	11	クリスマスの壁飾り（グループ）	36
	12	クリスマスの壁飾り（グループ）	37
	13		38
	14		39
	15		40
	16		41
	17		42
	18		43
	19		44
	20		45
	21		46
	22		47
	23		48
	24		49
	25		50
授業の方法	アレンジメント、花束、コサージュ、壁飾りなどの制作		
テキスト	無し		
参考文献	無し		
評価の方法や基準	作品の完成度と授業態度 複数の担当教員が受け持つ科目は、「担当教員ごとの点数×担当教員が受け持つ時間の割合」の合計で計算して評価する		
実務経験のある教員による授業科目の場合、右欄に○を入れ、実務経験と実務経験の活かし方を記載する			○
実務経験	フラワーデザインスクール主宰、生花店経営		
実務経験の活かし方	フラワーデザイン講師としての技術・知識を活かして、分かりやすく指導する		
履修上の注意事項	基本を踏まえた上で、フラワーデザインの広がりを考えてもらう		

授業科目	POP		単位/時間	22h	
開講学科等	セールスマネジメント・プライダグ学科2年プライダグプロデュースコース		担当教員	柏原 衣梨奈	
授業の目的 ・テーマ	購買促進の一環であるPOP広告の特徴を理解し、手書きPOP独自の作成方法を習得する。				
授業の 到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・各種ペンを使いこなし、テーマにあったPOPを作成することができる。 ・修得した技術を活かして売場で効果的なPOPを作成することができる。 				
授業 の 計 画	1	2h	角ペン（使い方、文字の習得）	26	
	2	2h	丸ペン（使い方、文字の習得）	27	
	3	2h	装飾文字	28	
	4	2h	広告コピー	29	
	5	2h	ショーカード	30	
	6	2h	プライスカード	31	
	7	2h	イラストのポイント	32	
	8	2h	ポスターPOP	33	
	9	2h	期末課題作成	34	
	10	2h	期末課題作成	35	
	11	2h	プレゼンテーション/総括	36	
	12			37	
	13			38	j
	14			39	
	15			40	
	16			41	
	17			42	
	18			43	
	19			44	
	20			45	
	21			46	
	22			47	
	23			48	
	24			49	
	25			50	
授業の方法	実習				
テキスト	無し				
参考文献	POP広告実技口座学科テキスト、手書きPOP講座、POPの見本帳				
評価の方法 や基準	授業態度、出席状況、課題提出状況、期末課題				
実務経験のある教員による授業科目の場合、 右欄に○を入れ、実務経験と実務経験の活かし方を記載する					
実務経験					
実務経験の 活かし方					
履修上の 注意事項	配布する資料は各自ファイルに挟んで管理すること。基本的には再配布は行わない。 実習で使う道具は学校の備品であることを理解して使用すること。				

授業科目	プレゼンテーション			単位/時間	22h		
開講学科等	セールスマネジメント・プライダグ学科2年プライダグプロデュースコース			担当教員	岩松 美穂		
授業の目的・テーマ	プレゼンテーションとは、「聞き手の立場に立ち、聞き手の行動を促すこと」。従来は商品やサービスを買ってもらうことを目的とするが、この授業では、まず聞き手に興味を持たせ、課題に対しての理解を深めてもらうことを目的とする。また、プレゼンテーションの際、動作や表情なども評価のポイントとする。						
授業の到達目標	将来接客業に従事する者として、語彙力や表情など接客用語や基本動作を取り入れたプレゼンテーションスキルを身に付ける。						
授業の計画	1	4/16	2h	プレゼンテーションとは？注意事項など	26		
	2	4/23	2h	課題（テーマ）選定	27		
	3	4/30	2h	プレゼンテーション資料の構成	28		
	4	5/7	2h	スライド構成の手順	29		
	5	5/14	2h	パワーポイント作成	30		
	6	5/28	2h	パワーポイント作成	31		
	7	6/11	2h	パワーポイント作成	32		
	8	6/18	2h	スライド見直しとリハーサル	33		
	9	6/25	2h	プレゼンテーション	34		
	10	7/2	2h	プレゼンテーション	35		
	11	7/9	2h	プレゼンテーション・総評	36		
	12				37		
	13				38		
	14				39		
	15				40		
	16				41		
	17				42		
	18				43		
	19				44		
	20				45		
	21				46		
	22				47		
	23				48		
	24				49		
	25				50		
授業の方法	パワーポイント作成/プレゼンテーション						
テキスト	無し						
参考文献	無し						
評価の方法や基準	授業態度、プレゼン内容、出席率						
実務経験のある教員による授業科目の場合、右欄に○を入れ、実務経験と実務経験の活かし方を記載する							
実務経験							
実務経験の活かし方							
履修上の注意事項	5W1Hを活用、資料はシンプルかつ見やすく作成する。プレゼン時間10分以内。						

授業科目	手話Ⅱ		単位/時間	44 (20・24)
開講学科等	セールスマネジメント・ブライダル学科2年ブライダルプロデュースコース		担当教員	前田真紀
授業の目的・テーマ	「 聴覚障害についての理解 ・ 全国手話検定試験3級 」			
授業の到達目標	聴覚障害・聴覚障害者の生活及び関連する福祉観等について理解を深める 接客対応に必要な手話語彙及び手話表現技術を習得する 全国手話検定試験3級合格を目指し、手話でのコミュニケーション力を高める 手話奉仕員養成講座基礎課程同等の知識・表現力を習得する			
授業の計画	1	語彙・表現の工夫	21	語彙・表現の工夫
	2	スピーチ「学生の時の思い出」	22	スピーチ「健康について」
	3	語彙・表現の工夫	23	語彙・表現の工夫
	4	スピーチ「スポーツについて」	24	スピーチ「学校やアルバイトのこと」
	5	語彙・表現の工夫	25	3級受験対策学習DVD テクノホール
	6	スピーチ「楽しかったこと」	26	3級受験対策学習DVD テクノホール
	7	語彙・表現の工夫	27	3級受験対策学習DVD テクノホール
	8	スピーチ「自己PR」	28	3級受験対策学習DVD テクノホール
	9	語彙・表現の工夫	29	スピーチ発表
	10	スピーチ「手話学習について」	30	スピーチ発表
	11	スピーチ「近所・友人について」	31	面接練習
	12	スピーチ「地域の行事について」	32	面接練習
	13	体験学習①（聴覚障害者協会）		全国手話検定試験3級受験
	14	体験学習①（聴覚障害者協会）		2025年10月12日 午前
	15	語彙・表現の工夫	35	会話練習（日常会話）
	16	スピーチ「話題になっていること」	36	会話練習（接客対応）
	17	語彙・表現の工夫	37	会話練習（緊急時）
	18	スピーチ「興味関心・頑張っていること」	38	聴覚障害の理解（コミュニケーション）
	19	スピーチ発表	39	体験学習②（聴覚障害者協会）
	20	スピーチ発表	40	体験学習②（聴覚障害者協会）
				41 聴覚障害の理解DVD テクノホール
				42 聴覚障害の理解DVD テクノホール
				43 学習のまとめ
				44 学習のまとめ
授業の方法	講義・演習 DVD学習 (一社) 高知県聴覚障害者協会理事を講師に招き体験学習			
テキスト/参考文献	わたしたちの手話学習辞典Ⅰ / DVDで学ぶ手話の本3級 ・手話奉仕員養成テキスト			
評価の方法や基準	音声以外の方法で積極的にコミュニケーションが取れるかスピーチや実技試験で評価			
実務経験のある教員による授業科目の場合、右欄に○を入れ、実務経験と実務経験の活かし方を記載する				○
実務経験	高知県設置手話通訳（過去10年間）・現在 登録手話通訳・手話通訳士			
実務経験の活かし方	聴覚障害者と聴覚者の間の意思疎通を図り、双方に対する情報提供を行うてきた手話通訳実践をもとに、事例をあげながら手話の普及と聴覚障害に対する理解を深められるようにする			
履修上の注意事項	全国手話検定試験 3級 10月12日（日） 午前			

授業科目	色彩学応用			単位/時間	20		
開講学科等	セールスマネジメント・ブライダル学科2年ブライダルプロデュースコース			担当教員	岩松 美穂		
授業の目的・テーマ	1年次で学んだ色彩学を基に、個々に似合う色を見つけるパーソナルカラーを学びビジネスシーンにおけるカラーコーディネートや色の特性など、実技実習を交えて学ぶ。						
授業の到達目標	1. 目指す業界に必要なカラーコーディネート力を身に付ける。 2. パーソナルカラー検定全員合格を目標とする。(検定日:7月8日)						
授業の計画	1	2h	4/15	色彩学の復習、パーソナルカラーの必要性	26		
	2	2h	4/22	パーソナルカラーの基本、演習問題	27		
	3	2h	5/13	色のイメージを豊かにする、演習問題	28		
	4	2h	5/20	似合う色の基準を知る、演習問題	29		
	5	2h	5/27	似合う色を客観的に探す、演習問題	30		
	6	2h	6/3	ドレーピング方法、演習問題	31		
	7	2h	6/17	似合う色を取り入れる、演習問題	32		
	8	2h	6/24	2021・2022 過去問題	33		
	9	2h	7/1	2023・2024 過去問題	34		
	10	2h	7/8	パーソナルカラー検定試験	35		
	11				36		
	12				37		
	13				38		
	14				39		
	15				40		
	16				41		
	17				42		
	18				43		
	19				44		
	20				45		
	21				46		
	22				47		
	23				48		
	24				49		
	25				50		
授業の方法	講義、実技、実習、演習						
テキスト	色彩活用パーソナルカラー検定公式テキスト3級、新配色カード199b						
参考文献	色彩活用パーソナルカラー検定3.2級公式問題集、パーソナルカラーワークブック、イメージスケール						
評価の方法や基準	授業態度、演習・過去問点数、検定結果、出席率						
実務経験のある教員による授業科目の場合、右欄に○を入れ、実務経験と実務経験の活かし方を記載する						○	
実務経験	ブライダル企業、カルチャースクール等の講師業						
実務経験の活かし方	現場経験を基にした講義、実習を行う						
履修上の注意事項	カラーカード使用時はハサミ・のり持参						

授業科目	色彩学応用			単位/時間	30		
開講学科等	セールスマネジメント・ブライダル学科2年ブライダルプロデュースコース			担当教員	岩松 美穂		
授業の目的・テーマ	1年次で学んだ色彩学を基に、個々に似合う色を見つけるパーソナルカラーを学びビジネスシーンにおけるカラーコーディネートや色の特性など、実技実習を交えて学ぶ。						
授業の到達目標	目指す業界に必要なカラーコーディネート力を身に付ける。						
授業の計画	1	2h	8/26	パーソナルカラー診断のポイント	26		
	2	2h	9/2	パーソナルカラー診断 ドレーピングの仕方	27		
	3	2h	9/9	パーソナルカラー診断 ドレーピングの仕方	28		
	4	2h	9/16	ドレーピング実習①	29		
	5	2h	9/30	ドレーピング実習②	30		
	6	2h	10/7	ドレーピング実習③	31		
	7	2h	10/14	ドレーピング実習④	32		
	8	2h	10/21	ドレーピング実習⑤	33		
	9	2h	11/4	ドレーピング実習⑥	34		
	10	2h	11/11	4シーズン別コラージュ作成	35		
	11	2h	11/18	4シーズン別コラージュ作成	36		
	12	2h	11/25	イメージスケールの作り方	37		
	13	2h	12/2	イメージスケールの作り方	38		
	14	2h	1/20	イメージカラーワーク	39		
	15	2h	1/27	イメージカラーワーク・総評	40		
	16				41		
	17				42		
	18				43		
	19				44		
	20				45		
	21				46		
	22				47		
	23				48		
	24				49		
	25				50		
授業の方法	講義、実技、実習						
テキスト	色彩活用パーソナルカラー検定公式テキスト3級、新配色カード199b						
参考文献	パーソナルカラーワークブック、イメージスケール、ファッション&ビューティの色彩						
評価の方法や基準	授業態度、出席率						
実務経験のある教員による授業科目の場合、右欄に○を入れ、実務経験と実務経験の活かし方を記載する						○	
実務経験	ブライダル企業、カルチャースクール等の講師業						
実務経験の活かし方	現場経験を基にした講義、実習を行う						
履修上の注意事項	カラーカード使用時はハサミ・のり持参						

授業科目	パソコン演習Ⅱ		単位／時間	30
開講学科等	セールスマネジメント・プライダグル学科2年プライダグルプロデュースコース		担当教員	西 次郎
授業の目的・テーマ	E x c e l 2 0 2 1 の基本的な操作方法と応用方法を習得する。			
授業の到達目標	サーティファイExcel表計算処理技能認定試験 3 級に合格にできるレベルの技術の習得を目指す。			
授業の計画	1	授業説明・ソフトウェアの説明	26	データベース
	2	E x c e l 入門（関数の基礎）	27	E x c e l の応用
	3	〃	28	〃
	4	ワークシートの活用（1）	29	〃
	5	〃	30	前期課題作成（提出）
	6	〃	31	
	7	ワークシートの活用（2）	32	
	8	〃	33	
	9	〃	34	
	10	〃	35	
	11	〃	36	
	12	グラフ（1）	37	
	13	〃	38	
	14	〃	39	
	15	〃	40	
	16	グラフ（2）	41	
	17	〃	42	
	18	〃	43	
	19	〃	44	
	20	データベース	45	
	21	〃	46	
	22	〃	47	
	23	〃	48	
	24	〃	49	
	25	〃	50	
授業の方法				
テキスト/参考文献	実教出版「30時間でマスターExcel2021」 サーティファイ Excel表計算処理技能認定試験 3 級問題集			
評価の方法や基準	提出課題、授業態度、出席率			
実務経験のある教員による授業科目の場合、右欄に○を入れ、実務経験と実務経験の活かし方を記載する				○
実務経験	運輸系、金融系企業でのシステム管理及び顧客サポート業務、営業事務、一般事務。 （業務に関する仕様書作成や顧客会社との契約書作成、資料作成）			
実務経験の活かし方	上記の経験をもとに、一般ビジネス業務における書類作成や資料作成に必要なソフトウェア知識と、文書作成方法の指導をおこなう。			
履修上の注意事項	文章や数字入力のタイピングスキル向上のため、授業時間以外での練習も心掛けること。			

授業科目	パソコン演習Ⅱ		単位／時間	35
開講学科等	セールスマネジメント・プライダル学科2年プライダルプロデュースコース		担当教員	西 次郎
授業の目的・テーマ	Excel 2021の基本的な操作方法と応用方法を習得する。			
授業の到達目標	サーティファイExcel表計算処理技能認定試験3級合格を目指す。			
授業の計画	1	練習問題1(解説)	26	模擬問題(本番形式)
	2	〃	27	〃
	3	練習問題2(解説)	28	〃
	4	〃	29	〃
	5	練習問題3(解説)	30	〃
	6	〃	31	〃
	7	模擬問題1(解説)	32	〃
	8	〃	33	〃
	9	模擬問題2(解説)	34	課題作成
	10	〃	35	〃
	11	模擬問題3(解説)	36	
	12	〃	37	
	13	模擬問題4(解説)	38	
	14	〃	39	
	15	模擬問題5(解説)	40	
	16	〃	41	
	17	模擬問題6(解説)	42	
	18	〃	43	
	19	模擬問題7(解説)	44	
	20	〃	45	
	21	模擬問題(本番形式)	46	
	22	〃	47	
	23	〃	48	
	24	〃	49	
	25	〃	50	
授業の方法	パソコンを使用した実習			
テキスト/参考文献	実教出版「30時間でマスターExcel2021」 サーティファイ Excel表計算処理技能認定試験3級問題集			
評価の方法や基準	提出課題、授業態度、出席率			
実務経験のある教員による授業科目の場合、右欄に○を入れ、実務経験と実務経験の活かし方を記載する				○
実務経験	運輸系、金融系企業でのシステム管理及び顧客サポート業務、営業事務、一般事務。 (業務に関する仕様書作成や顧客会社との契約書作成、資料作成)			
実務経験の活かし方	上記の経験をもとに、一般ビジネス業務における書類作成や資料作成に必要なソフトウェア知識と、文書作成方法の指導をおこなう。			
履修上の注意事項	文章や数字入力のタイピングスキル向上のため、授業時間以外での練習も心掛けること。			

授業科目	英会話Ⅱ			単位／時間	22h		
開講学科等	セールスマネジメント・ブライダル学科2年ブライダルプロデュースコース			担当教員	田中佳代		
授業の目的 ・テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・活躍の場を広げる（外国人との共通点に気づき、積極的にアプローチできる） ・「インクルーシブ」の理解。（日本人としての誇りを持ちつつ、多文化を否定しない） ・視野を広げる（世界中の3S（食・宿・ショッピング）動画を視聴） ・英語力をつける（日本語に英語を加える） 						
授業の到達目標	基礎的な英語をネイティブが話すスピードで聞き取れ、意味を理解し、要求に応じることができる。サービスに必要な簡単な文章を使って自分からお客様へ話すことができる。						
授業の計画	1	4/14	1h	オリエンテーション アンケート自己紹介1（日本語）、各自の目標	26		
	2	4/21	1h	初級レベルの単語と短い文、フレーズ グループワーク	27		
	3	5/12	1h	初級レベルの単語と短い文、フレーズ グループワーク	28		
	4	5/19	1h	初級レベルの単語と短い文、フレーズ グループワーク	29		
	5	5/26	1h	初級レベルの単語と短い文、フレーズ グループワーク	30		
	6	6/2	1h	初級レベルの単語と短い文、フレーズ グループワーク	31		
	7	6/16	1h	初級レベルの単語と短い文、フレーズ グループワーク	32		
	8	6/23	1h	初級レベルの単語と短い文、フレーズ グループワーク	33		
	9	6/30	1h	初級レベルの単語と短い文、フレーズ グループワーク	34		
	10	7/7	1h	初級レベルの単語と短い文、フレーズ グループワーク	35		
	11	8/25	1h	初級レベルの単語と短い文、フレーズ グループワーク	36		
	12	9/1	1h	初級レベルの単語と短い文、フレーズ グループワーク	37		
	13	9/8	1h	初級レベルの単語と短い文、フレーズ グループワーク	38		
	14	9/22	1h	初級レベルの単語と短い文、フレーズ グループワーク	39		
	15	9/29	1h	初級レベルの単語と短い文、フレーズ グループワーク	40		
	16	10/6	1h	初級レベルの単語と短い文、フレーズ グループワーク	41		
	17	10/20	1h	初級レベルの単語と短い文、フレーズ グループワーク	42		
	18	11/10	1h	初級レベルの単語と短い文、フレーズ グループワーク	43		
	19	11/17	1h	初級レベルの単語と短い文、フレーズ グループワーク	44		
	20	12/1	1h	初級レベルの単語と短い文、フレーズ グループワーク	45		
	21	1/19	1h	初級レベルの単語と短い文、フレーズ グループワーク	46		
	22	1/26	1h	後期試験/目標達成自己評価シート	47		
	23				48		
	24				49		
	25				50		
授業の方法	文章を見て、聞いて、声に出す。動画を視聴。グループワーク（考え方のシェアと発話練習）						
テキスト	プリント						
参考文献	動画（世界の文化）、英検5級～4級リスニング（旺文社）、「この一冊だけで英会話は必ずしゃべれるようになる」（風詠社）英語のニュアンス図鑑（KADOKAWA）						
評価の方法 や基準	プリントの管理、授業態度（努力）、出席率、自己評価（自己分析）						
実務経験のある教員による授業科目の場合、 右欄に○を入れ、実務経験と実務経験の活かし方を記載する							○
実務経験	国際線機内にてサービス接遇に従事。二度の米国在住経験があり、大学・小学校や、地域コミュニティのボランティア活動にも積極的に参加。学生・生徒指導面では東進衛星予備校にて校舎長を務めた。						
実務経験の 活かし方	聞き取りにくい音などを中心に、発音練習に取り組んだり、グローバルな環境でも物おじしない人材育成のために、国内外の文化の共通点や違いについて触れ、自身の体験を活かします。						
履修上の 注意事項	失敗を恐れず、楽しんで取り組んでほしい						

授業科目	Webマーケティング			単位/時間	50h		
開講学科等	セールスマネジメント・プライダル学科2年プライダルプロデュースコース			担当教員	坂上 北斗		
授業の目的・テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ✓自分たちが生きる社会 / 仕事をするビジネス環境を理解する ✓社会（人間の文化とビジネス構造）にインパクトを与えているWebテクノロジーを知る ✓あらゆるビジネス成果を上げる根幹であるマーケティングの視点と考え方を知る ✓インターネットを「道具・手段」として使うための基礎を身に付ける ✓マーケティング視点で、店舗ビジネスや営業職の役割を捉えられるようになる 						
授業の到達目標	<p>1) デジタルマーケティングの基本的な考え方と基礎知識、基本的な用語を知る</p> <p>2) 実際に手を動かして制作物をつくる課題を通じて、活用イメージをつける</p> <p>3) 地元企業の取組事例や、取組課題のプレゼンを通じて就職後の実践に活かす</p>						
授業の計画	1	4/15(火)	2h	導入講義01：産業側から見たウェブ / オリエン&評価方法	26		
	2	4/22(火)	2h	導入講義02：ウェブ時代に必要な力 / 授業の目的	27		
	3	5/13(火)	2h	知識編：マーケティングとウェブマーケ / 広報・PR	28		
	4	5/20(火)	2h	知識編：マーケティングのフレームワーク	29		
	5	5/27(火)	2h	知識編：トリプルメディアとPESO / メディアとツール	30		
	6	6/3(火)	2h	知識編：ウェブサイト制作と運用（制作側/発注側）	31		
	7	6/17(火)	2h	実践課題：WordPressを使ったウェブページ制作①②	32		
	8	6/24(火)	2h	実践課題：WordPressを使ったウェブページ制作③④	33		
	9	7/1(火)	2h	実践課題：WordPressを使ったウェブページ制作⑤⑥	34		
	10	7/8(火)	2h	実践課題：WordPressを使ったウェブページ制作⑦⑧	35		
	11	8/26(火)	2h	実践課題：発表会&ウェブサイト公開 / 復習テスト	36		
	12	9/2(火)	2h	実践課題：結果発表&講評/アクセス解析とは	37		
	13	9/9(火)	2h	事例01：4年で売上12倍を実現した高知の中小企業	38		
	14	9/16(火)	2h	知識編：ウェブ集客6つの方法	39		
	15	9/30(火)	2h	事例02：Instagramを使ったウェブ広報	40		
	16	10/7(火)	2h	知識編：SNSを活用したプロモーション（Instagram編）	41		
	17	10/14(火)	2h	実践課題：Instagramを使った学科広報 / ガイダンス	42		
	18	10/21(火)	2h	実践課題：Instagramを使った学科広報 ①②	43		
	19	11/4(火)	2h	実践課題：Instagramを使った学科広報 ③④	44		
	20	11/11(火)	2h	実践課題：Instagramを使った学科広報 ⑤⑥	45		
	21	11/18(火)	2h	実践課題：Instagramを使った学科広報 ⑦⑧	46		
	22	11/25(火)	2h	知識編：組織で働く～組織のメカニズムを理解する	47		
	23	12/2(火)	2h	実践課題：Instagram結果発表&講評 事例03：ウェブ広告を活用したプロモーション	48		
	24	1/20(月)	2h	確認テスト：マーケティングの振り返り	49		
	25	1/27(月)	2h	最終講義：Webマーケティングを人生に活かす	50		
授業の方法	①講義 ②質疑応答 ③レポート課題 ④実践課題 の4つの組み合わせで行います						
テキスト	独自の資料、レポート、課題などを使用するほか、ビジネス書なども紹介する						
参考文献	日本広報学会の研究資料、ウェブ解析士協会のテキスト、マーケティングの古典などのほか、実際に仕事で使用した企画書などを活用						
評価の方法や基準	①出席状況と受講態度（～100%）×②授業後のレポート提出+③実践課題の成果物（～100点）で判定						
実務経験のある教員による授業科目の場合、右欄に○を入れ、実務経験と実務経験の活かし方を記載する							○
実務経験	東京の上場企業にて、BtoCブランドの広報・マーケティング、BtoB事業の営業と新人教育を経験。高知県内の中小企業を中心に、Webマーケティング支援、Webサイト制作、Web広告、SNS運用支援などを行うほか、300サイト以上のアクセス解析/データ分析を経験。現職：マーケティング支援会社の代表、ウェブ制作会社の教育担当を兼務。						
実務経験の活かし方	教科書の知識や卓上の空論ではなく、ビジネス現場のマーケティング支援で培った経験やノウハウ、中小企業の実例などを織り交ぜながら、受講者の皆さんが就職後に役立つ授業にしたいと考えています。						
履修上の注意事項	特に指示のない場合は、パソコン室で授業を行います。スマートフォンの持ち込みOK（持ち込んでください）レポートや課題の提出は、GoogleClassroomを使用します。事前にID/PASSを確認ください						

授業科目	ビジネス実務Ⅱ			単位/時間	50h		
開講学科等	セールスマネジメント・プライダル学科2年プライダルプロデュースコース			担当教員	柏原 衣梨奈		
授業の目的・テーマ	ビジネスマナーの知識や技術を習得することを目的とする。また、企業説明会や特別授業を通して、働くことや就職活動に対して自分自身の在り方を考える。						
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会人に必要な知識や技術を習得する。 ・ 7/6(日)実施 ビジネス能力検定ジョブパス 3級合格。 						
授業の計画	1	4/15	2h	就活個別ガイダンス/身だしなみレクチャー	26		
	2	4/22	2h	ジョブパス対策	27		
	3	5/13	2h	ジョブパス対策	28		
	4	5/20	2h	ジョブパス対策	29		
	5	5/27	2h	ジョブパス対策	30		
	6	6/3	2h	ジョブパス (過去問・解説)	31		
	7	6/17	2h	ジョブパス (過去問・解説)	32		
	8	6/24	2h	ジョブパス (過去問・解説)	33		
	9	7/1	2h	ジョブパス (過去問・解説)	34		
	10	7/8	2h	前期ふりかえり/パーソナルカラー検定受験	35		
	11	8/26	2h	電話応対	36		
	12	9/2	2h	電話応対	37		
	13	9/9	2h	来客応対	38		
	14	9/16	2h	お茶出し	39		
	15	9/30	2h	お茶出し	40		
	16	10/7	2h	電話応対～来客応対 ロープレ	41		
	17	10/14	2h	電話応対～来客応対 ロープレ	42		
	18	10/21	2h	電話応対～来客応対 ロープレ	43		
	19	11/4	2h	社会人に向かって①心構え	44		
	20	11/11	2h	社会人に向かって②仕事の取り組み方	45		
	21	11/18	2h	社会人に向かって③ビジネス文書	46		
	22	11/25	2h	地域清掃候補日	47		
	23	12/2	2h	福利厚生・給与明細・資産形成	48		
	24	1/20	2h	福利厚生・給与明細・資産形成	49		
	25	1/27	2h	学年末テスト	50		
授業の方法	講義、ロールプレイング、過去問題演習						
テキスト	ビジネス能力検定ジョブパス 3級公式テキスト、マナー&プロトコルの基礎知識、就職ハンドブック						
参考文献	高校生からのビジネスマナー、実践ビジネスマナー、過去問題、他						
評価の方法や基準	授業態度、出席状況、提出物を総合的に評価する。						
実務経験のある教員による授業科目の場合、右欄に○を入れ、実務経験と実務経験の活かし方を記載する							
実務経験							
実務経験の活かし方							
履修上の注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 配布する資料は各自ファイルに挟んで管理すること。基本的に再配布は行わない。 ・ ビジネス実務の授業日をスーツ登校の日とする。 						